



田野畑村

総合防災ハザードマップ

総合防災ハザードマップ



村道ハイベ線土砂災害現場



田野畑村

令和元年度 作成保存版

田野畑村総務課

【お問い合わせ】 田野畑村田野畑143-1 TEL.0194-34-2111

河川浸水域の調査・マップ作製：株式会社北日本朝日航洋

編集・印刷：川口印刷工業株式会社

参考図書：『みんなの防災手帳（岩手県版）』、公益社団法人24時間テレビチャリティ委員会
『盛岡市防災マップ』、盛岡市
『国土交通省水害ハザードマップ作成の手引き』
『田野畑村地域防災計画』
『田野畑村津波ハザードマップ』

災害の種別に応じた
早めの避難で、
自分の命を守りましょう。
少しでも危険を感じたら
すぐ避難。
まだ大丈夫は、
最も危険な判断です。

もくじ

はじめに／災害から身を守る3つのフェーズ …	01
フェーズ1 事前 ― 備える …	02
フェーズ2 災害前 ― 集める …	03
フェーズ3 災害間近 ― 避難する …	04
風水害(台風・浸水災害)から身を守る …	05～07
土砂災害から身を守る …	08
地震・津波・高潮から身を守る …	09～10
マップの見方 …	11～12
マップ全体版 …	13～14
マップ地区版 …	15～38
指定一次避難場所・指定避難所一覧 …	39～42

はじめに 田野畑村は、県の北東部に位置し北上山系特有のなだらかな起伏は、海岸に大地が一気に落ち込む様相を呈し、いくつもの急傾斜な谷間が壁のように海岸線と結ばれています。北山崎から鵜の巣断崖に連なる海岸線は200m前後の海岸段丘が海に落ち込みダイナミックな景観を形成しています。

私たちは、この海岸段丘の急傾斜な谷間の集落、太平洋に面した海岸集落で生活し、過去に東日本大震災をはじめとする多くの自然災害を経験してきました。また、近年は地球温暖化がもたらす気象変動と局地的な豪雨が、各地で甚大な災害を引き起こしています。

このような災害から身を守るためには、自らが災害に備え、災害の種別に応じた早めの避難行動をとることが重要です。

このマップは、「自分の命は自分で守る」ことを基本に、自分の住む地域の特性を理解し、家族や地域で情報を確認し、安全な避難行動や日頃の備えをするための総合防災マップとして、ご利用いただけるように作成いたしました。ご家族で、普段から避難ルートを確認しておくなど、このマップをご活用下さい。

災害から身を守る3つのフェーズ

PHASE
1
P02

備える



災害時や避難することを想定して、日頃から準備しておくことが大切です。

- ☐ 家族の情報の確認
- ☐ 室内の安全性を高める
- ☐ 非常時持出品の準備
- ☐ 防災グッズの携行

PHASE
2
P03

集める



災害時に村から発令される避難情報の種類を理解し、予め避難所までのルートを確認しておくことが大切です。また、災害が予想される時は気象情報の収集をするようにしましょう。

- ☐ 村から発信する避難情報の種類
- ☐ 避難場所・避難所の機能
- ☐ 気象や防災情報の収集方法

PHASE
3
P04

避難する



災害が発生、又は発生が予想される場合は、慌てず早めの避難をすることが大切です。自分は大丈夫などと勝手な思い込みをせず、最も安全な避難行動をとりましょう。

- ☐ 田野畑で想定される主な災害
- ☐ 防災気象情報と避難警戒レベル

PHASE
1

備える

災害時や避難することを想定して日頃から準備しておくことが大切です。



家族の情報の確認

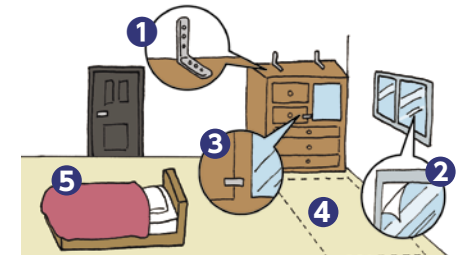
災害時に備えて家族みんなの連絡先を書き留めておきましょう。

名 前	血 液 型	名 前	血 液 型
生年月日	携帯電話	生年月日	携帯電話
緊急連絡先(会社/学校)		緊急連絡先(会社/学校)	
アレルギー・持病 など		アレルギー・持病 など	
そ の 他		そ の 他	
名 前	血 液 型	名 前	血 液 型
生年月日	携帯電話	生年月日	携帯電話
緊急連絡先(会社/学校)		緊急連絡先(会社/学校)	
アレルギー・持病 など		アレルギー・持病 など	
そ の 他		そ の 他	

室内の安全性を高める

居住する室内の安全性を高めましょう。

- ① 背の高い家具は倒れないように固定。
- ② ガラス飛散防止フィルムを貼ろう。
- ③ 戸棚が開かないように留め具で固定。
- ④ 倒れたときにドアや非常口を塞ぐ場所には家具を置かない。
- ⑤ 家具が倒れてくる場所には寝具を置かないようにする。



非常持出品の準備

災害持ち出し品をリュックなどに入れて、持ち出しやすい場所に保管しましょう。

- 貴重品
通帳・保険証・免許証、印鑑や自宅・車などの予備キー、公衆電話で使える10円硬貨
- 情報グッズ
スマートフォン・携帯電話の充電器や予備バッテリー、携帯ラジオ、筆記用具
- 避難グッズ
懐中電灯、ヘルメットや防災ずきん、ホイッスル、連絡メモ
- 飲料水・非常食
ペットボトルのミネラルウォーター、調理なしで食べられる乾パンや缶詰、栄養補助食品、携帯食料
- 救急用品・衛生用品
ばんそうこう・消毒薬・胃腸薬などの常備薬、持病の薬、お薬手帳、マスク、簡易トイレ、ウェットティッシュなど
- 生活用品
手袋、大判ハンカチ、タオル、缶切り、ナイフ、ライター、ビニールシートやポリ袋、雨具や使い捨てカイロなど
- 個別グッズ
女性の生理用品、赤ちゃんのミルクやおもちゃ、予備のメガネ・コンタクトレンズや入れ歯、ペット用品、介護用品など

防災グッズの携行

携行すると効果的なグッズをポーチに入れて、普段から持ち歩きましょう。

- スマートフォン・携帯電話の充電器
携帯電話利用者にとって必需品。予備バッテリーも
- 笛・ホイッスル
閉じ込められたときなどに居場所を知らせる
- 地図
徒歩帰宅する場合などに役立つ
- 懐中電灯・LEDライト
小型のもの。日常的な防犯用にも使える
- 携帯ラジオ
災害時の情報収集に威力を発揮する
- 携帯食料
あめ、チョコレートなど高カロリーなもの
- 連絡メモ
自宅や勤務先、家族、親戚などの連絡先を控えたメモ
- 水
500mlのペットボトル



PHASE 2 集める

災害時に村から発令される避難情報の種類を理解し、予め避難所までのルートを確認しておくことが大切です。また、災害が予想される時は気象情報の収集をするようにしましょう。



村から発信する避難情報の種類

避難情報は、災害に応じて村が発令します。普段から避難情報の種類と避難情報を確認しておきましょう。

危険の切迫度 ↓	避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが想定される場合	避難に時間を要する人(要配慮者・要支援者・高齢者の方)は避難を開始する。 [自主避難] いつでも避難できるように準備する。身の危険を感じる場合などは早めに自主避難する。
	避難勧告	災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合	避難場所・避難所に避難する。 地下や低地からは速やかに退避する。
	避難指示(緊急)	災害が発生するなど人的被害の危険が非常に高まった場合	まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難する。 避難することで危険な場合は、宅地のより安全な場所に移動する。

避難場所・避難所の機能

村は、津波被害などの時に避難する「指定一次避難場所」と、安全が確認されてから滞在避難する「指定避難所」を指定しています。避難情報を発令する際、その災害からできるだけ早く安全を確保できるところを避難所として開設します。避難所を開設していないところへ自主避難した場合は村に連絡してください。

指定一次避難場所	指定避難所
災害発生、又は発生する恐れがある場合にその危険から逃れるための避難場所として、災害の種類毎に安全性が確保される場所。	避難した住民等を災害の危険性がなくなるまでに必要な時間滞在させ、又は災害により家に戻れなくなった住民等を一次滞在させるための施設。村では避難所を機能別に4つに区分し、指定しています。(一次・二次・広域・福祉) [詳細は39～40ページ参照]

気象や防災情報の収集方法

気象情報や避難情報はいろんな方法で収集することができます。災害の危険があるときは、正確な情報を取得し、早めの安全な避難行動に役立てましょう。

テレビ・ラジオ	防災行政無線	インターネット(パソコン・スマホ)		
災害の発生情報や避難に関する情報が発信されます。NHKのデータ放送でも気象情報や重要な情報も確認できます。	防災情報・避難情報が地区の屋外子局・戸別受信機で放送されます。	気象庁のホームページで市町村毎の気象情報を確認できます。	岩手県河川情報システムや、危機管理型水位計のページで最寄りの河川の水位が確認できます。	ポテカ気象観測情報で村に設置された観測計による雨量などの情報を確認できます。(令和2年度整備予定)
携帯電話・スマホ		 https://www.jma.go.jp/jp/warn/0348400.html	 http://kasen.pref.iwate.jp/iwate/servlet/Gamen30Servlet	 http://i.river.go.jp/
緊急速報メール・村の登録制メールでも避難情報が発信されます。 bousai.tanohata-vill@raiden.ktaiwork.jp				

PHASE 3 避難する

災害時が発生、又は発生が予想される場合は、慌てず早めの避難をすることが大切です。自分は大丈夫などと勝手な思い込みをせず、最も安全な避難行動をとりましょう。



田野畑村で想定される主な災害



風水害(台風・浸水による災害)

台風や大雨により河川が氾濫し、道路や低い土地が浸水することが考えられます。マップを確認し、自宅の位置や避難場所を予め家族で決めておくようにしましょう。



土砂災害

大雨や地震により崖崩れや地滑り、土石流が発生することがあります。土石流や崖崩れは、谷や崖の上から土砂が押し寄せ、家屋などを押しつぶす危険な現象です。マップを確認し、危険区域の範囲を把握した上で早めに危険区域の外側に避難することが大切です。



地震・津波・高潮・災害

強く長い揺れを感じる地震の後は津波が発生することがあります。津波からの避難は、海岸から離れより高くより遠くへ避難することが基本です。マップを参考に、津波の浸水域と一次避難場所を確認しておきましょう。

防災気象情報と避難警戒レベル

警戒レベル	気象状況	気象庁の情報	市町村の対応	住民の行動
1	大雨の数日～約1日前 大雨の可能性が高くなる ↓ 大雨の半日～数時間前 雨が降り始める ↓ 雨が強さを増す	警報級の可能性 注意報 大雨に関する気象情報 指定河川洪水情報 氾濫注意情報	心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認 今後の気象情報に注意 第1次防災体制(連絡要員を配置)	気象情報やハザードマップを確認 心構えを一段高める 危険な区域を把握 近隣の安全な場所や避難経路を確認 最新の情報をこまめに確認
2	大雨の数時間～2時間程度前 ↓ 大雨となる ↓ 大雨が一層激しくなる ↓ 広い範囲で数十年に一度の大雨	警報 記録的短時間大雨情報 土砂災害警戒情報 氾濫警戒情報 氾濫危険情報 氾濫発生情報	避難準備・高齢者等避難開始(避難準備・高齢者等の避難開始の発令を判断できる体制) 土砂災害警戒区域等に避難準備・高齢者等避難開始(夜間に大雨警報(土砂災害)発表の可能性が高い場合) 避難準備・高齢者等避難開始(洪水警報の危険度分布については「警戒」が出現し、かつ水防団待機水位等を越えた場合) 第3次防災体制(避難勧告の発令を判断できる体制)	土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難を開始 高齢者等は速やかに避難(夜間に大雨警報(土砂災害)発表の可能性が高い場合) 土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難を開始 高齢者等は速やかに避難
3			避難勧告(洪水警報の危険度分布については「非常に危険」が出現し、かつ水防団待機水位等を越えた場合) 避難指示(緊急) 第4次防災体制(災害対策本部設置)	速やかに避難 危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難
4			特別警報	避難を完了 この状況になる前に避難を完了しておく
5			特別警報の住民への周知 避難指示(緊急)等の対象範囲を再度確認	これより前の段階で、危険度分布で「極めて危険」(濃い赤)が出現するまでに避難を完了しておく

風水害（台風・浸水による災害）から身を守る

気象庁の気象情報・市町村毎に発表される警報や雨量の情報などに注意し、早めの避難を心がけましょう。

注意報警報レベル発表基準

種 類	注意報警報	警 戒 レベル	発表基準
大 雨	注 意 報	3	大雨により災害が起こると予想される場合に発表
	警 報	4	大雨により重大な災害が起こる恐れがあると予想される場合に発表
	特別警報	5	大雨により重大な災害が起こる恐れが著しく大きいと予想される場合に発表
洪 水	注 意 報	3	洪水により災害が起こると予想される場合に発表
	警 報	4	洪水により重大な災害が起こる恐れがあると予想される場合に発表
土砂災害警戒情報		4	大雨による土砂災害発生の危険度が高まったとき、県と気象庁が共同で発表
記録的短時間大雨情報		5	大雨警報が発表されているとき、数年に一度程度しか発生しないような猛烈な短時間の大雨を観測または解析したことを発表

出典：国土交通省水害ハザードマップ作成の手引き

村の避難情報の発令基準（土砂災害）

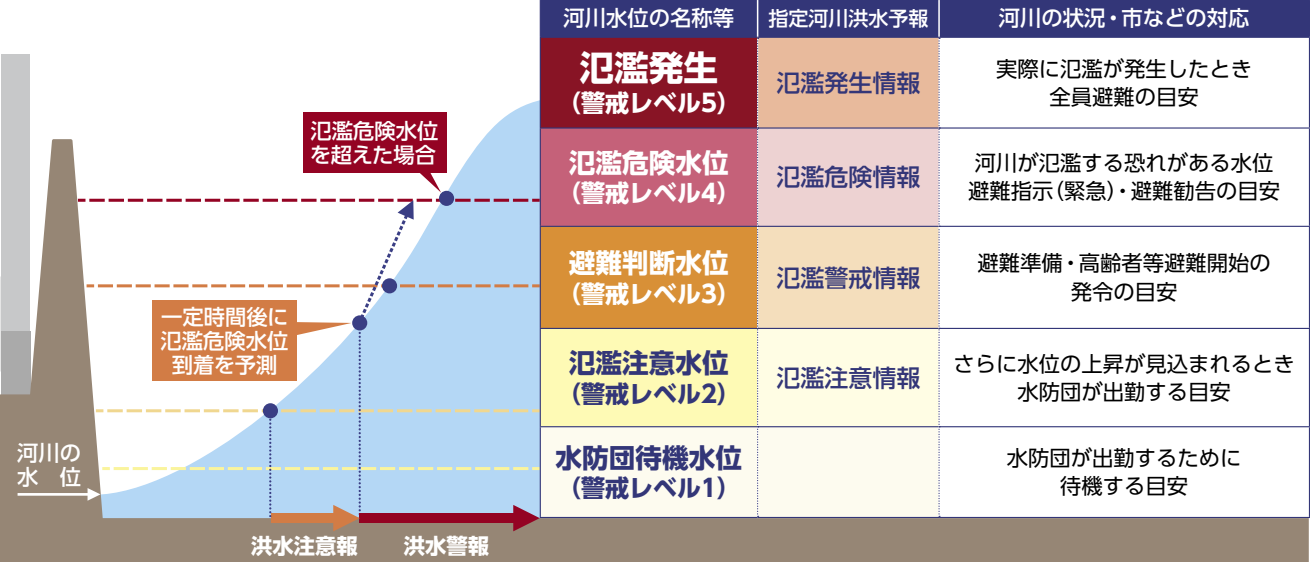
大雨警報（土砂災害）が発表され、土砂災害メッシュ情報で大雨警報の土壌雨量指数基準を超過した場合	[雨 量 基 準] 1時間雨量 30mm以上	警戒レベル 3 避難準備・ 高齢者等避難開始
大雨注意報が発表され、夜間から早朝に大雨警報（土砂災害）に切り替える可能性が言及されている場合	[土 壌 雨 量 指 数] 86	
土砂災害警戒情報が発表されたとき		
大雨警報（土砂災害）が発表され、土砂災害メッシュ情報で土砂災害警戒情報基準超過の見込みの場合	[雨 量 基 準] 1時間雨量 50mm以上	警戒レベル 4 避難勧告・ 避難指示（緊急）
大雨警報（土砂災害）が発表され、記録的短時間大雨情報が発表された場合	[土 壌 雨 量 指 数] 108	
土砂災害警戒情報が発表され、補足情報で土砂災害警戒情報の基準を超過した場合	[雨 量 基 準] 1時間雨量 80mm以上	警戒レベル 5 災害発生・全員避難
土砂災害警戒情報が発表され、記録的短時間大雨情報が発表された場合	大雨特別警報 （土砂災害）	

出典：田野畑村地域防災計画より

風水害（台風・浸水による災害）から身を守る

河川の洪水予報

川の水位が上昇し、洪水のおそれがある時は、気象庁と県の観測をもとに河川の洪水予報を発表し、報道機関などを通じてお知らせします。河川の洪水予報は、県の水位観測装置のある小本川・松前川の水位を基準として発表されます。



参照：気象庁 <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/bosai/flood.html>

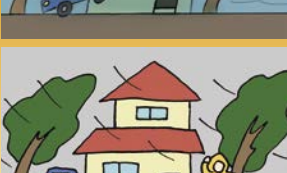
村の避難情報の発令基準（洪水）

			水防団 活動待機水位 (松前川－小本川)
氾濫注意情報（洪水注意報）が発表された場合	[雨 量 基 準] 1時間雨量 30mm以上	警戒レベル 3 避難準備・ 高齢者等避難開始	待機水位 0.9m 氾濫注意水位 1.3m 避難判断水位 1.6m
大雨注意報、洪水注意報が発表され、かつ、警報発表時に降雨が確認されていない場合、または小雨程度で災害の発生に至らないと予想される場合	[流域雨量指数] 松前沢流域 7		
氾濫警戒情報（洪水警報）が発表された場合			
大雨警報（浸水害）が発表され、地域の累計雨量が150mmを超え、レーダー等で雨域がある場合	[雨 量 基 準] 1時間雨量 50mm以上	警戒レベル 4 避難勧告・ 避難指示（緊急）	氾濫危険水位 1.8m
洪水警報が発表され、松前沢流域雨量指数13に達しさらに上昇の見込みがある場合	[流域雨量指数] 松前沢流域 13		
村内の水防団から避難の必要性に関する情報があつたとき	[累 積 雨 量] 150mm越え		
村内の住民から浸水の発生に関する通報があつたとき			
松前川、小本川のいずれかが1.8mに達した場合			
氾濫危険情報（洪水情報）が発表された場合	[雨 量 基 準] 1時間雨量 80mm以上	警戒レベル 5 災害発生・全員避難	
大雨警報、洪水警報が発表され、村域の一部に災害の発生が予想される場合又は発生した場合	大雨（洪水）特別警報		

出典：田野畑村地域防災計画より

風水害（台風・浸水による災害）から身を守る

想定される被害と避難のタイミング

浸水予測 10m以上		●堤防決壊などにより木造家屋が倒壊、流出の危険があります。 大変危険な状態になる可能性大 ▶早期立退き避難
浸水 5m～10m		●2階の天井より高く浸水します。 ●水流が強い場合には、木造家屋が倒壊流出する可能性があります。 大変危険な状態になる可能性大 ▶早めに避難しましょう
浸水 3m～5m		●1階から2階の床下まで浸水します。 ●浸水すると他の場所へ移動できなくなります。 危険な状態になる可能性が高い ▶早めに避難しましょう
浸水 0.5m～3m		●床下まで浸水します。 ●大人のひざ下程度まで浸水します。 ●強い水流の中を歩くことは危険です。 危険な状態になる恐れがあります ▶様々な情報を収集し、避難の方法を考えましょう
浸水想定なし	浸水想定されていない地域でも、情報収集に努めましょう。	

避難の方法

■立退き避難

立退き避難（水平避難）
指定緊急避難所、又は浸水しない安全な場所へ

気象情報や河川の水位の情報、村の避難情報などをもとに、自らが判断して早めに立退き避難を行う必要があります。特に、高齢な方や、障害のある方など避難に時間や配慮が必要な方とその支援に当たる方々は、早めの避難行動が重要です。



POINT いざという時のために、日頃から避難のしかたについて話し合っておきましょう。

連絡メモを残そう

外出中の家族には「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておきましょう。

集団で避難

できるだけ単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。

安全なルートで避難

河川、水路沿いは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

車での避難は控えて

車は、約30cmの浸水で走行できなくなる可能性があります。できるだけ徒歩で避難しましょう。

■避難が遅れた場合

屋内安全確保（垂直避難）
2階以上の場所、又は危険のない近くの高い建物へ

氾濫が既に開始している場合など、指定緊急避難所へ移動することにより、かえって命に危機を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所への避難が必要です。さらに、外出することすら危険な場合には、屋内での安全確保を考えます。



土砂災害から身を守る

土砂災害の種類と前兆現象

土砂災害は、大雨や雪どけ水、地震などによって起こります。

自宅などが土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域などに入っていないかどうか確認しましょう。

		
がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）	土石流	地すべり
雨や雪どけ水、地震などの影響により斜面が急激に崩れ落ちる現象です。突発的に起こり、崩れ落ちるスピードが速いのが特徴です。	土砂や石が水と一緒に激しく流れ下る現象で、大雨や地震による土砂崩れなどによっても起こります。時速は20～40kmにもなります。	ゆるやかな斜面の粘土のような地層に雨水などが浸み込んだ影響などにより、地面が動き出す現象です。広範囲で起こるのが特徴です。
前兆現象 ・がけに亀裂が入る ・普段澄んでいる湧水が濁る ・がけから水の吹き出しが見られる ・小石がばらばら落ちる	前兆現象 ・急に川の流れが濁り、流木が混ざっている ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる ・地震の後、川の水位が下がる	前兆現象 ・斜面から水が吹き出す ・地面に亀裂、段差ができる ・樹木が倒れる

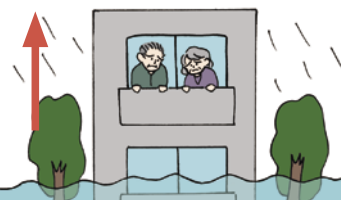
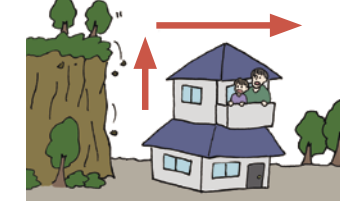
土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域など

県では、がけ崩れ（急傾斜地崩壊）、土石流、地すべりが発生するおそれのある箇所を土砂災害危険箇所として公表しています。土砂災害危険箇所のうちから、土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域を指定しています。

土砂災害警戒区域（イエローゾーン） 土砂災害のおそれがある区域	がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）などが発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。
土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン） 建物が破壊され、住民に大きな被害が生じるおそれがある区域	がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）などが発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等が生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

避難の方法

災害が発生しそうな時には、早めに安全な場所へ避難することが重要です。すでに避難経路が浸水しているなど、危険が迫っている状況での無理な移動は避けなければいけません。このような場合は、浸水区域や土石流、がけ崩れの警戒区域等から離れるだけでなく、近隣の高い建物や自宅の2階などの高い場所へ移動するなどの判断も必要です。土砂災害の危険性がある区域では、屋内でも山と反対側（山からできるだけ遠い）の部屋に避難することも有効です。

		
危険な場所から離れる（立ち退き避難）	高所への避難（屋内安全確保）	山と反対側へ避難
浸水している中や河川・水路沿いの避難は危険です。早めの避難を心がけましょう。	避難が遅れたときや、浸水等による建物倒壊の危険がないと判断される場合には、近隣建物の高層階や、自宅の2階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください。	土砂災害の危険性がある場合、山と反対側の2階以上へ避難します。 何よりも命を守る行動を！

地震・津波・高潮から身を守る

地震から身を守る

■まずは自分の身を守る

巨大地震の激しい揺れに襲われたとき、まずは自分の身を守ることが最優先。ふだんからいざというときに備えて、避難行動を想定しておくことが大切です。

地震時に身を守る2大原則

とにかく頭を保護する

クッションやかばん、雑誌など身近にあるものでしっかりと頭を守りましょう。



丈夫な机やテーブルの下に入る

激しい揺れの場合、家具や照明器具が落下することがあるので、丈夫な机などの下に入りましょう。



地震時の基本避難行動

1



地震を感じたら、頭を保護し机の下で揺れがおさまるのを待つ。

2



揺れがおさまってきたらドアや窓を開けて避難ルートを確認。

3



火の始末をする。

4



ガラスなどでケガをしないよう、厚底の靴に履き替える。

5



電気のブレーカーを落とし、ガス、水道の元栓を閉める。

6



防災ずきん、ヘルメットなど頭を守るものをかぶる。

7



避難する際は、その場にいる家族・友人など複数で行動する。

地震の揺れを知る

■家具の転倒など、屋内での被害が発生

震度 5 弱

- ほとんどの人が恐怖で、ものにつかまりたいと感じる。
- 棚の食器や本などが落下することもある。
- ガスメーターの安全装置が作動してガスが遮断される。
- 地震管制装置付きエレベーターが止まる。
- 液状化現象が発生することがある。

震度 5 強

- 何かにつかまらないうち歩行できない。
- 揺れによって自動車の運転が困難になる。
- 棚のものが落下し、テレビが台から落ちることもある。

■倒壊など建物に被害が発生

震度 6 弱

- 立っていること自体が困難になる。
- 固定していない家具の多くが移動し、倒れる。
- 補強されていないブロック塀が倒れる。
- 窓ガラスやタイルが破損することがある。
- 木造建築の壁にひびが入る。

震度 6 強

- 床をはわなと歩けない。
- 固定していない家具の多くが移動し、倒れる。
- 補強されていないブロック塀が倒れる。
- 耐震性の低い木造建築が倒壊する。
- 大きな地割れ、がけ崩れが多発し、大規模な地すべりが発生する。

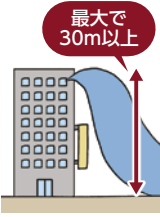
震度 7

- 耐震性の低い鉄筋コンクリート建造物が倒壊する。
- 耐震性の高い建築物でも傾くことがある。
- 阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、東日本大地震の最大震度。

津波の恐怖を知る

■圧倒的な高さで押し寄せることも

津波の脅威は、地震の規模と発生場所によって変わります。M9を記録した東日本大震災では、最大30m以上の津波を観測。これは、10階建てマンションと同じくらいの高さです。また、数十cmの津波でも、足を取られて流されてしまうほどの強い力をもっています。危機を感じたら一刻も早く避難しましょう。

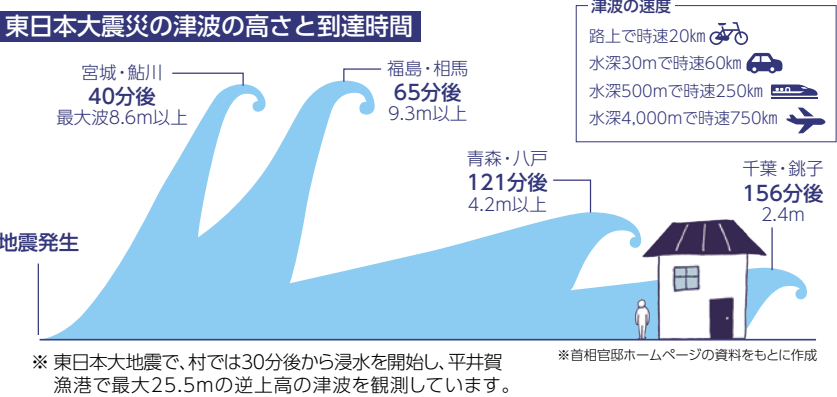


■地震を感じなくても巨大津波が

1960年、三陸沿岸を襲い、142人もの命を奪った最大6mの津波。その原因となったのが南米チリで発生した、M9.5の巨大地震でした。このように地震を感じなかったにもかかわらず、大きな被害をもたらす津波を遠隔地津波といいます。遠隔地津波の場合、到達までに時間があるため、早めに避難行動をとることができません。地震の揺れを感じなくても、津波警報が発令されたら、迅速に避難しましょう。

■驚くほどの早さで迫る恐怖

津波の速さは海の深さによって変わってきます。深いところではジェット機なみの速さで伝わり、陸地に近づくほどそのスピードは遅くなっていきます。しかし遅いからといって津波を確認してから避難をはじめたのでは、逃げすることはできません。沿岸部で地震を感じたらすぐ避難しましょう。



津波から避難する

■津波避難の心得

○

- ▶海辺や川岸にいたらとにかく逃げる
- ▶より高いところ、より遠いところ
- ▶なるべく高いビルの最上階へ

×

- ▶自分の勝手な思い込みをしない
- ▶引き返さない
- ▶警報解除まで戻らない

■津波時の基本行動



緊急性が感じられるときは、一刻も早く高台に避難する。(まずは最寄りの一次避難場所)



避難する際は、その場にいる家族・友人など複数で行動する。

標識を理解する

避難場所標識

避難場所の名称と災害の種類により、避難場所として使用できるか、できないかを示しています。インフォメーションには、次に皆さんにとってほしい避難行動を示しています。



避難所標識

避難所の名称と災害の種類により、避難場所として使用できるか、できないかを示しています。避難所は、施設の機能に応じて、一次、二次、広域、福祉の4種類に分類されています。



避難誘導標識

避難する方向と避難場所までの距離を示しています。災害が発生したら、標識に従って、避難しましょう。



マップの見方

凡例

- | | | | |
|--|----------|--|-----------|
| | 指定避難所 | | 急傾斜警戒区域 |
| | 一般災害避難場所 | | 急傾斜特別警戒区域 |
| | 津波避難場所 | | 土石流警戒区域 |
| | 津波避難ビル | | 土石流特別警戒区域 |
| | 津波時交通規制 | | 河川浸水予測区域 |
| | 国道 | | 津波浸水予測区域 |
| | 県道 | | |
| | 河川 | | |

土砂災害の見方

土砂災害警戒区域は、平成31年4月1日時点で岩手県が公開している「岩手県土砂災害警戒区域等の指定・基礎調査

土石流警戒区域 (イエローゾーン)

豪雨などで土石流が発生した場合、住民の生命または危害が生ずるおそれがある区域です。

土石流特別警戒区域 (レッドゾーン)

土石流警戒区域のなかでも、建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域です。

急傾斜警戒区域 (イエローゾーン)

豪雨などでがけ崩れが発生した場合、住民の生命または危害が生ずるおそれがある区域です。

急傾斜特別警戒区域 (レッドゾーン)

急傾斜警戒区域のなかでも、建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域です。

河川の見方

河川浸水予測区域

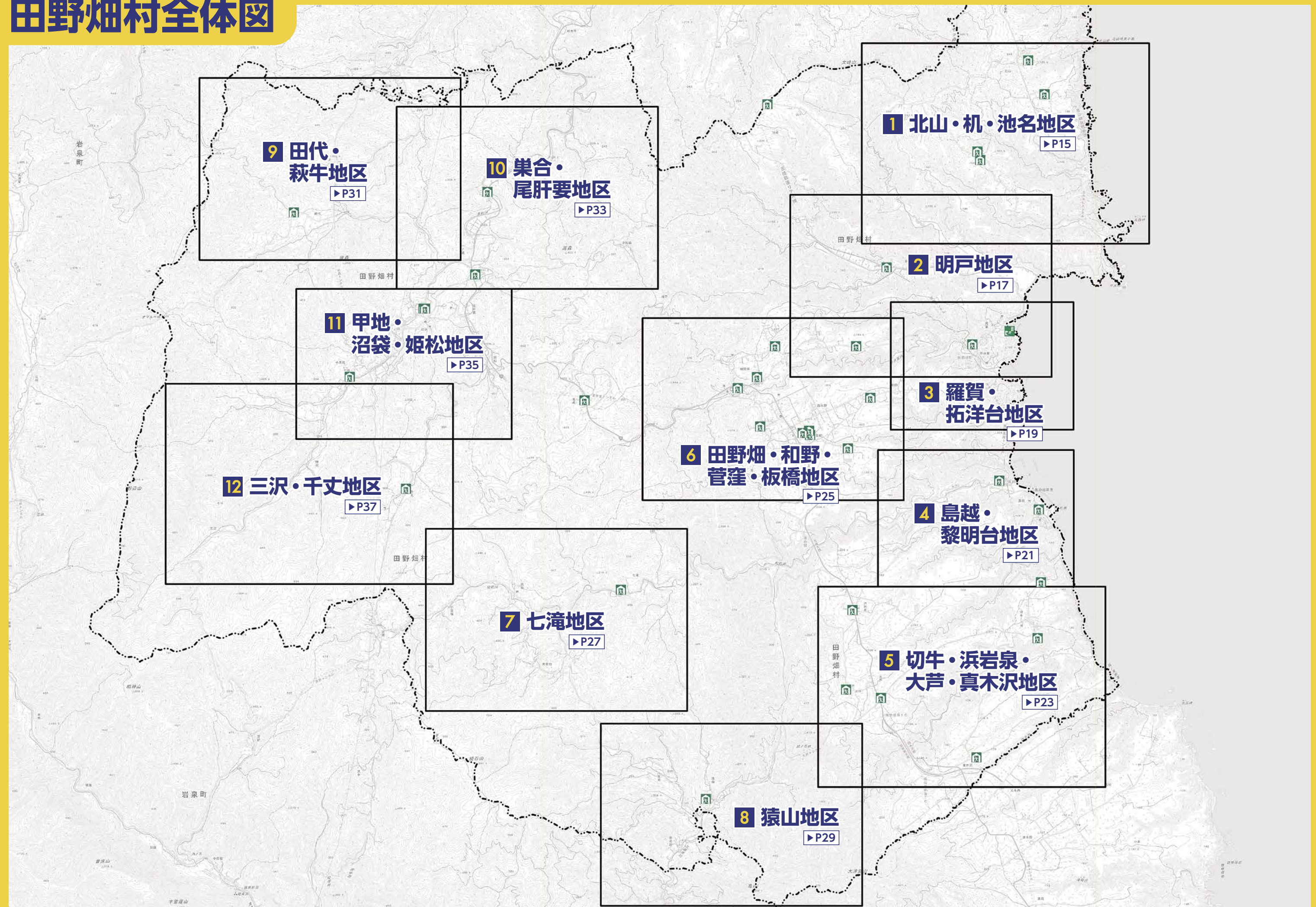
河川浸水予測区域は、田野畑村の独自調査により河床より標高5m以内を浸水予測区域として示したものです。実際の氾濫時には、より広い範囲が浸水することもありますので、早いうちに安全なルートを通り、浸水区域外へ避難することが大切です。

津波災害の見方

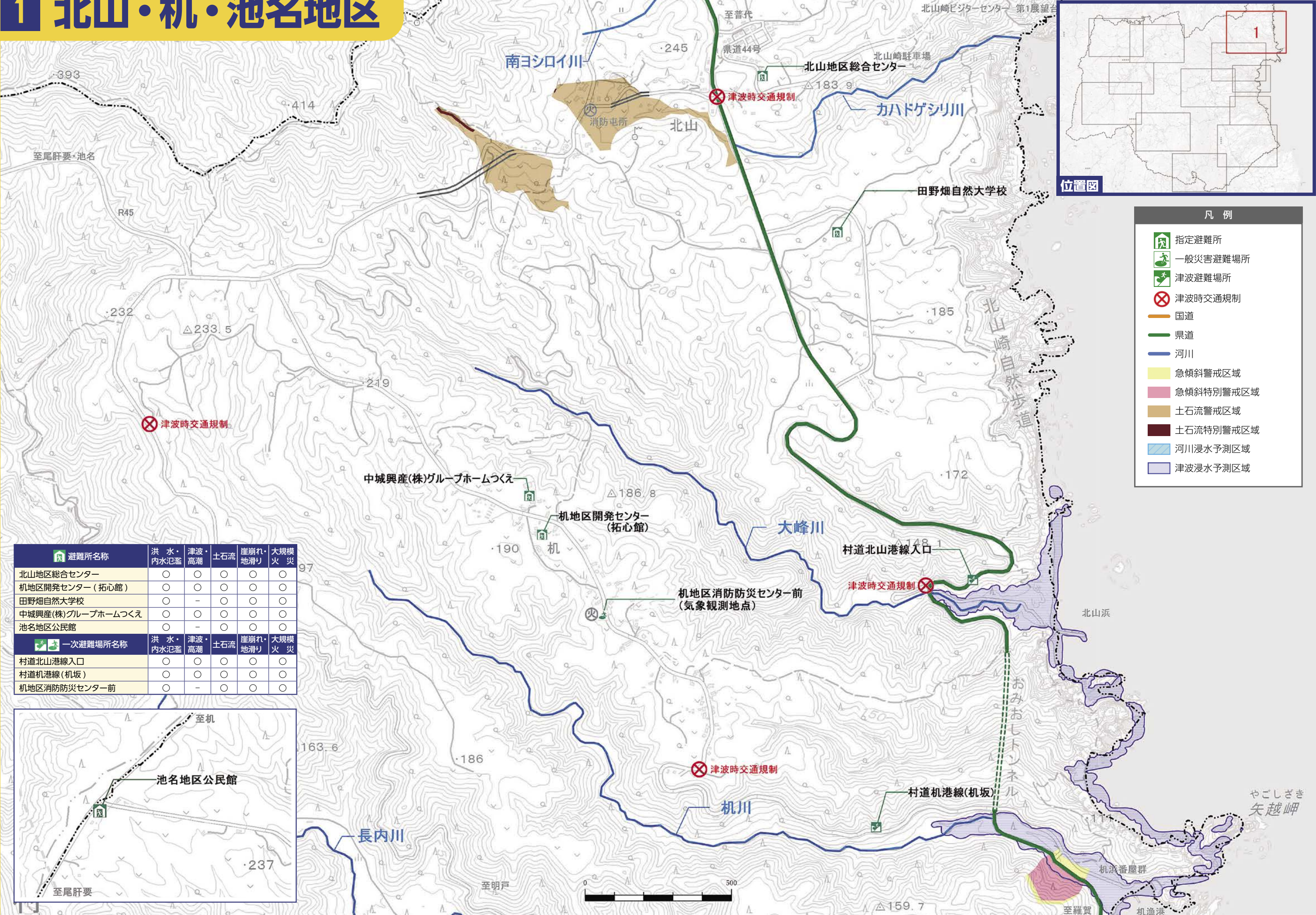
津波浸水予測区域は、田野畑村津波ハザードマップを基に、東北地方太平洋沖地震と同様の地震による津波が満潮時に発生した場合の浸水予測を示したものです。実際の津波発生には、より広い範囲が浸水することもありますので、より早く・より高く・より遠くへ避難することが大切です。

津波浸水予測区域

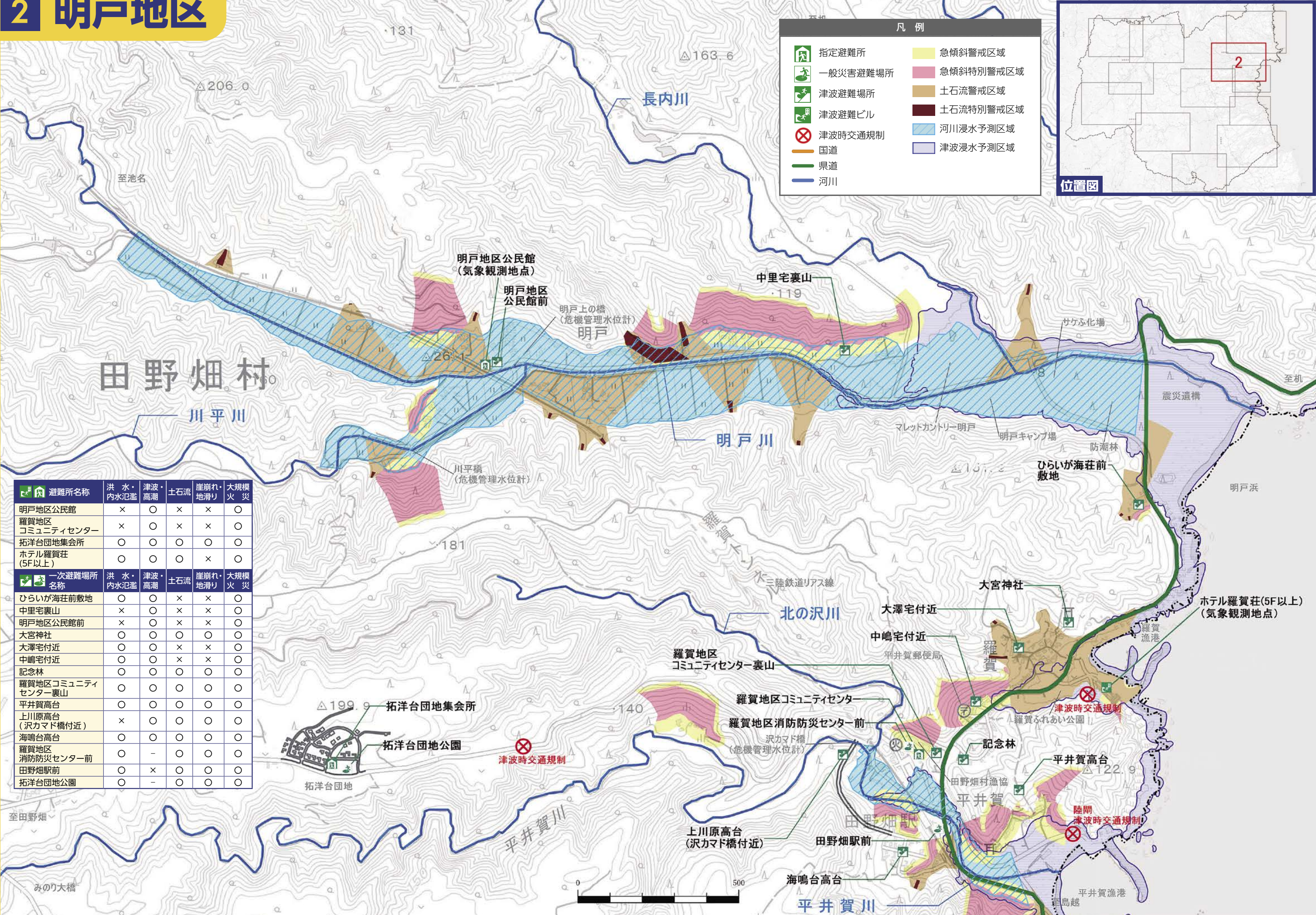
田野畑村全体図



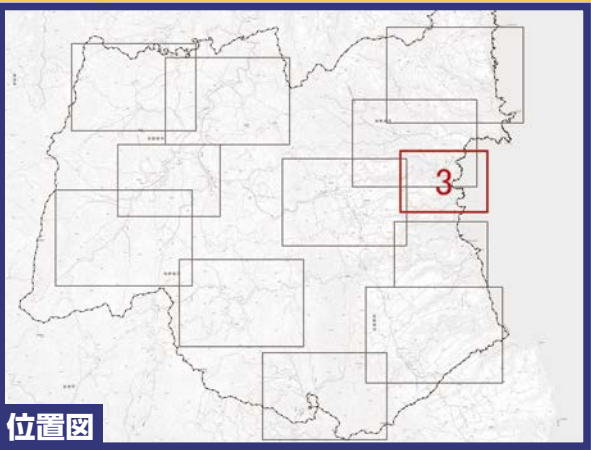
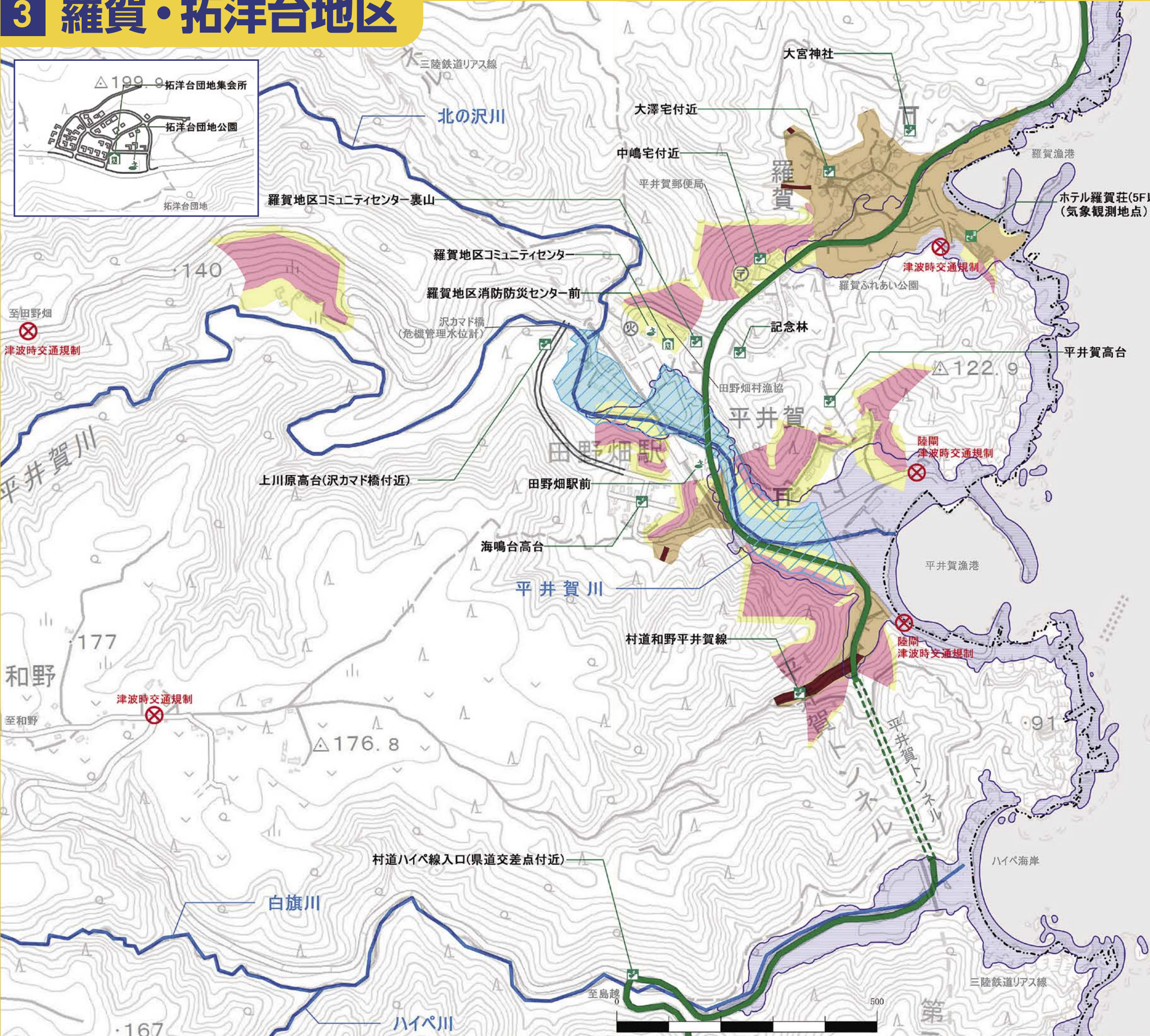
1 北山・机・池名地区



2 明戸地区



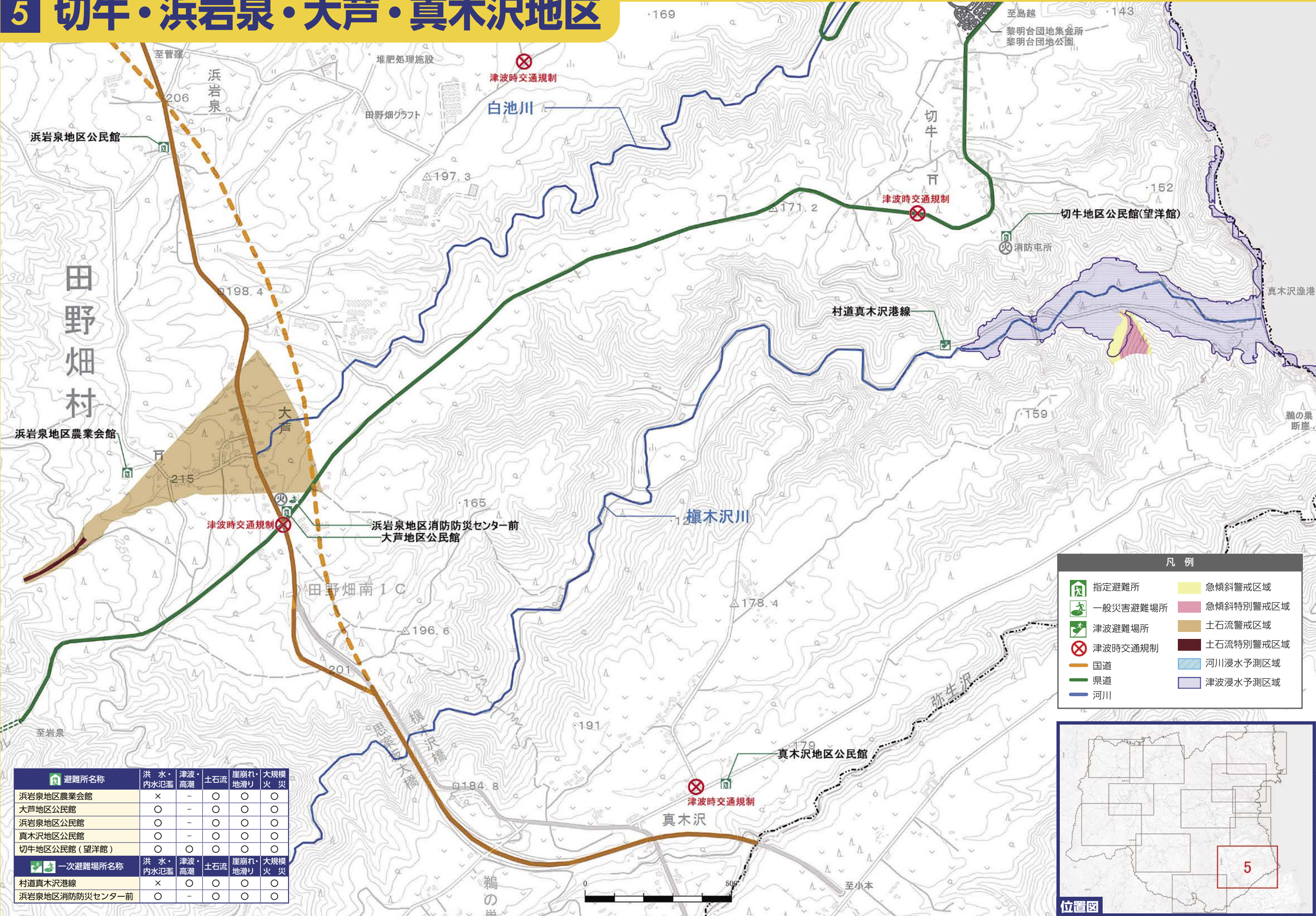
3 羅賀・拓洋台地区



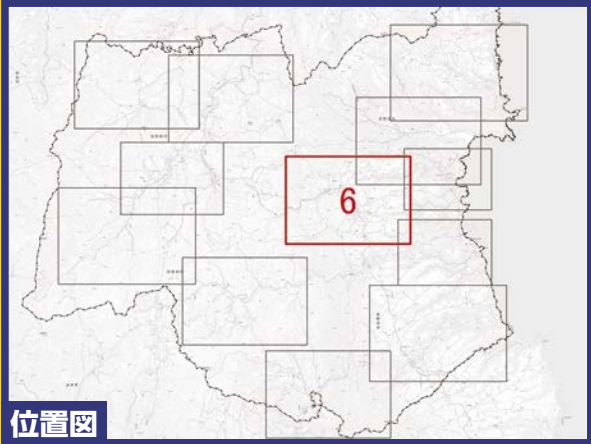
凡 例	
	指定避難所
	一般災害避難場所
	津波避難場所
	津波避難ビル
	津波時交通規制
	国道
	県道
	河川
	急傾斜警戒区域
	急傾斜特別警戒区域
	土石流警戒区域
	土石流特別警戒区域
	河川浸水予測区域
	津波浸水予測区域

避難所名称	洪水・内水氾濫	津波・高潮	土石流	崖崩れ・地滑り	大規模火災
羅賀地区コミュニティセンター	×	○	×	×	○
ホテル羅賀荘(5F以上)	○	○	○	×	○
拓洋台団地集会所	○	○	○	○	○
一次避難場所名称	洪水・内水氾濫	津波・高潮	土石流	崖崩れ・地滑り	大規模火災
大宮神社	○	○	○	○	○
大澤宅付近	○	○	×	×	○
中嶋宅付近	○	○	×	×	○
記念林	○	○	○	○	○
羅賀地区コミュニティセンター裏山	○	○	○	○	○
平井賀高台	○	○	○	○	○
上川原高台(沢カマド橋付近)	×	○	○	○	○
海鳴台高台	○	○	○	○	○
村道和野平井賀線	×	○	×	×	○
村道ハイベ線入口(県道交差点付近)	×	○	○	×	○
羅賀地区消防防災センター前	○	-	○	○	○
田野畑駅前	○	×	○	○	○
拓洋台団地公園	○	-	○	○	○

5 切牛・浜岩泉・大芦・真木沢地区

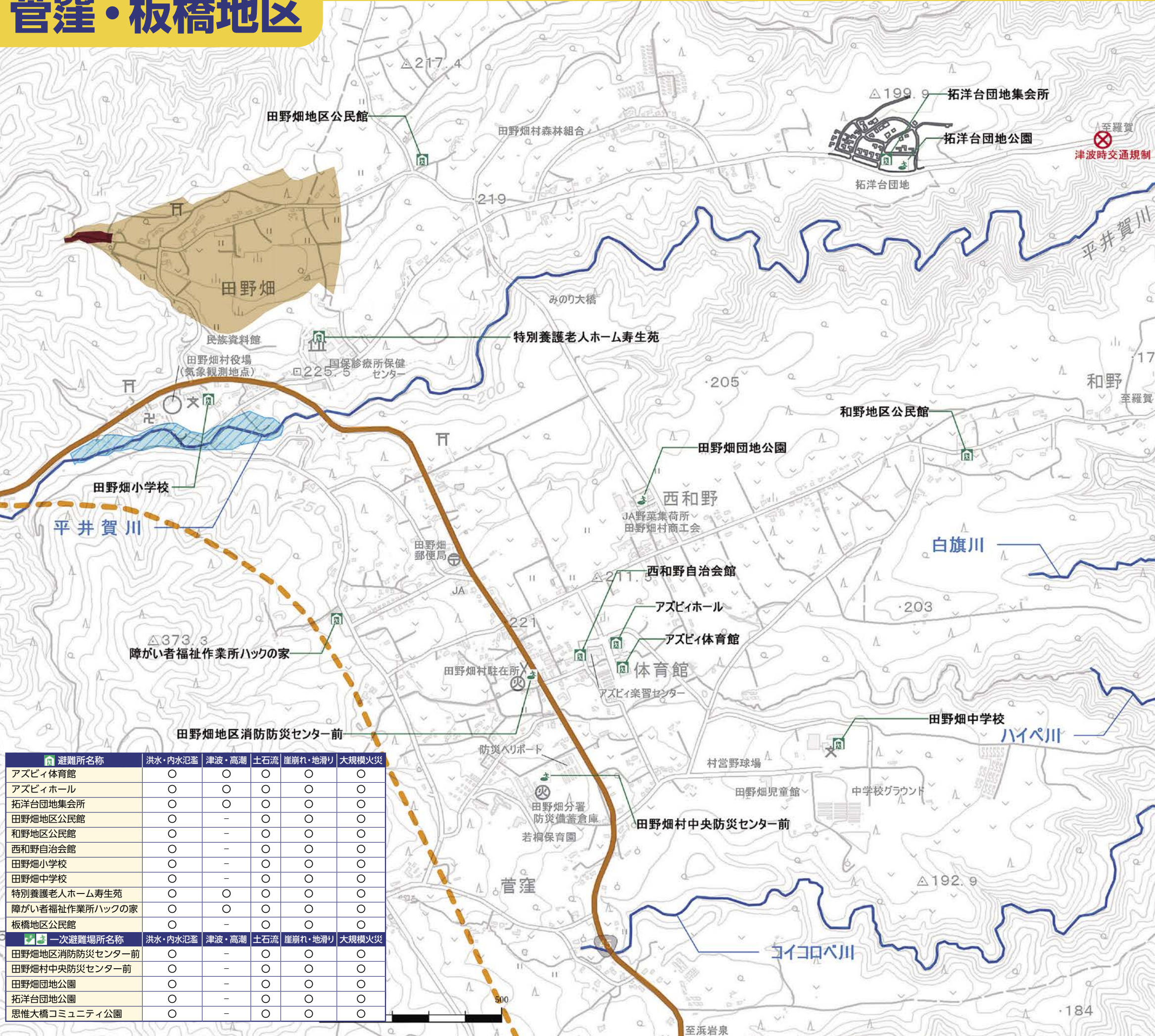


6 田野畑・和野・菅窪・板橋地区



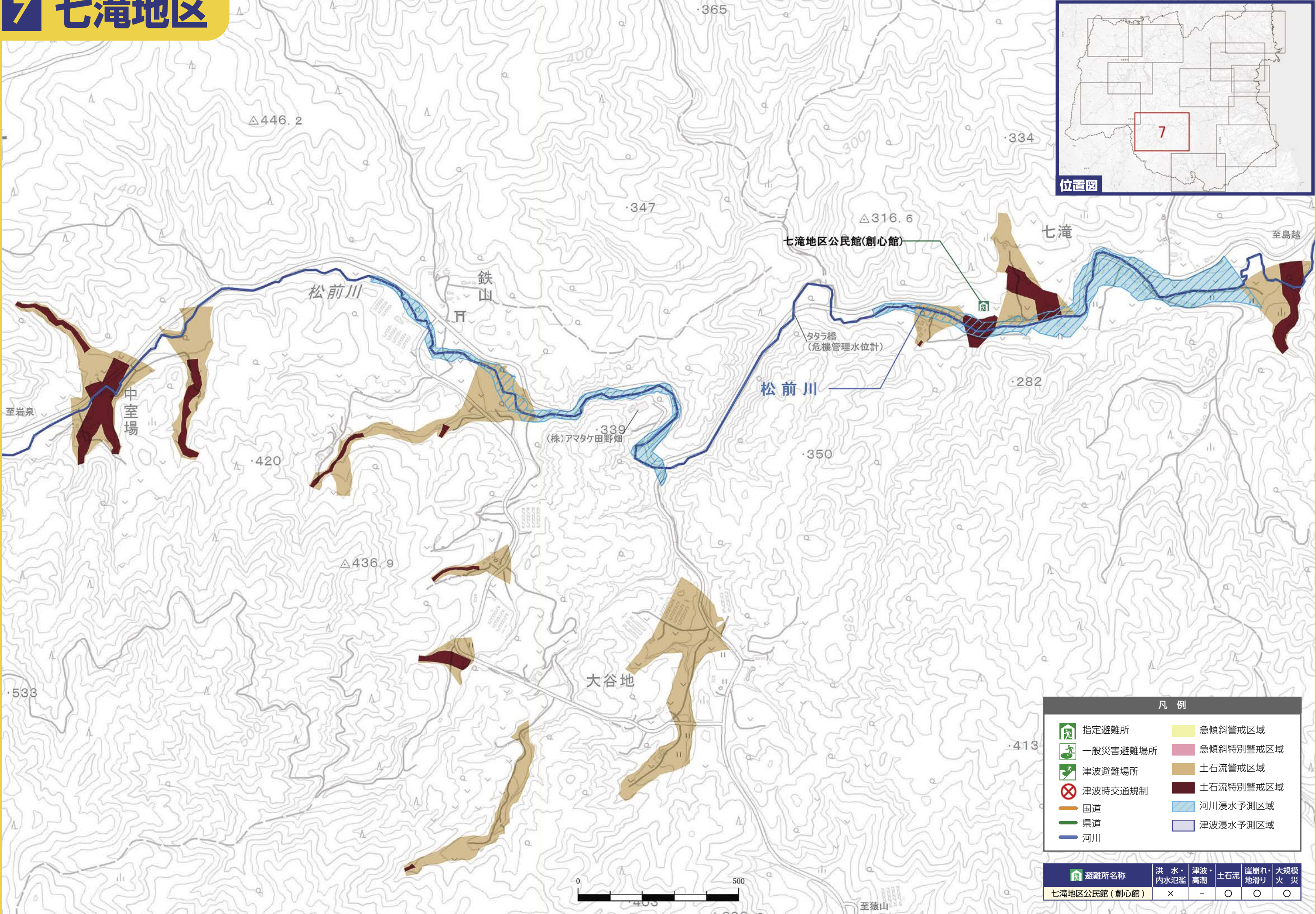
凡 例

	指定避難所		急傾斜警戒区域
	一般災害避難場所		急傾斜特別警戒区域
	津波避難場所		土石流警戒区域
	津波時交通規制		土石流特別警戒区域
	国道		河川浸水予測区域
	県道		津波浸水予測区域
	河川		

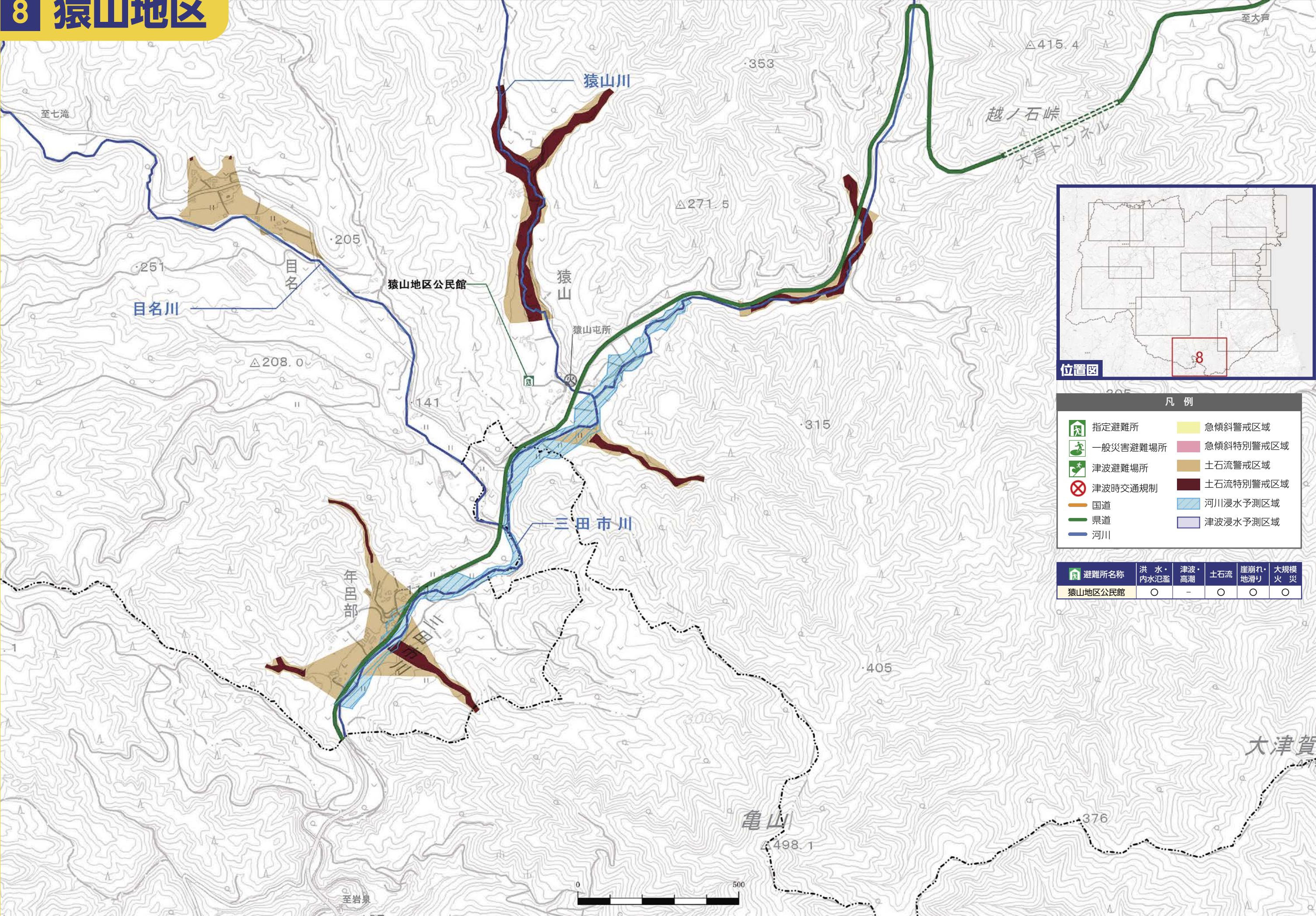


避難所名称	洪水・内水氾濫	津波・高潮	土石流	崖崩れ・地滑り	大規模火災
アズビ体育館	○	○	○	○	○
アズビホール	○	○	○	○	○
拓洋台団地集会所	○	○	○	○	○
田野畑地区公民館	○	-	○	○	○
和田地区公民館	○	-	○	○	○
西和野自治会館	○	-	○	○	○
田野畑小学校	○	-	○	○	○
田野畑中学校	○	-	○	○	○
特別養護老人ホーム寿生苑	○	○	○	○	○
障がい者福祉作業所ハックの家	○	○	○	○	○
板橋地区公民館	○	-	○	○	○
一次避難場所名称	洪水・内水氾濫	津波・高潮	土石流	崖崩れ・地滑り	大規模火災
田野畑地区消防防災センター前	○	-	○	○	○
田野畑村中央防災センター前	○	-	○	○	○
田野畑団地公園	○	-	○	○	○
拓洋台団地公園	○	-	○	○	○
思惟大橋コミュニティ公園	○	-	○	○	○

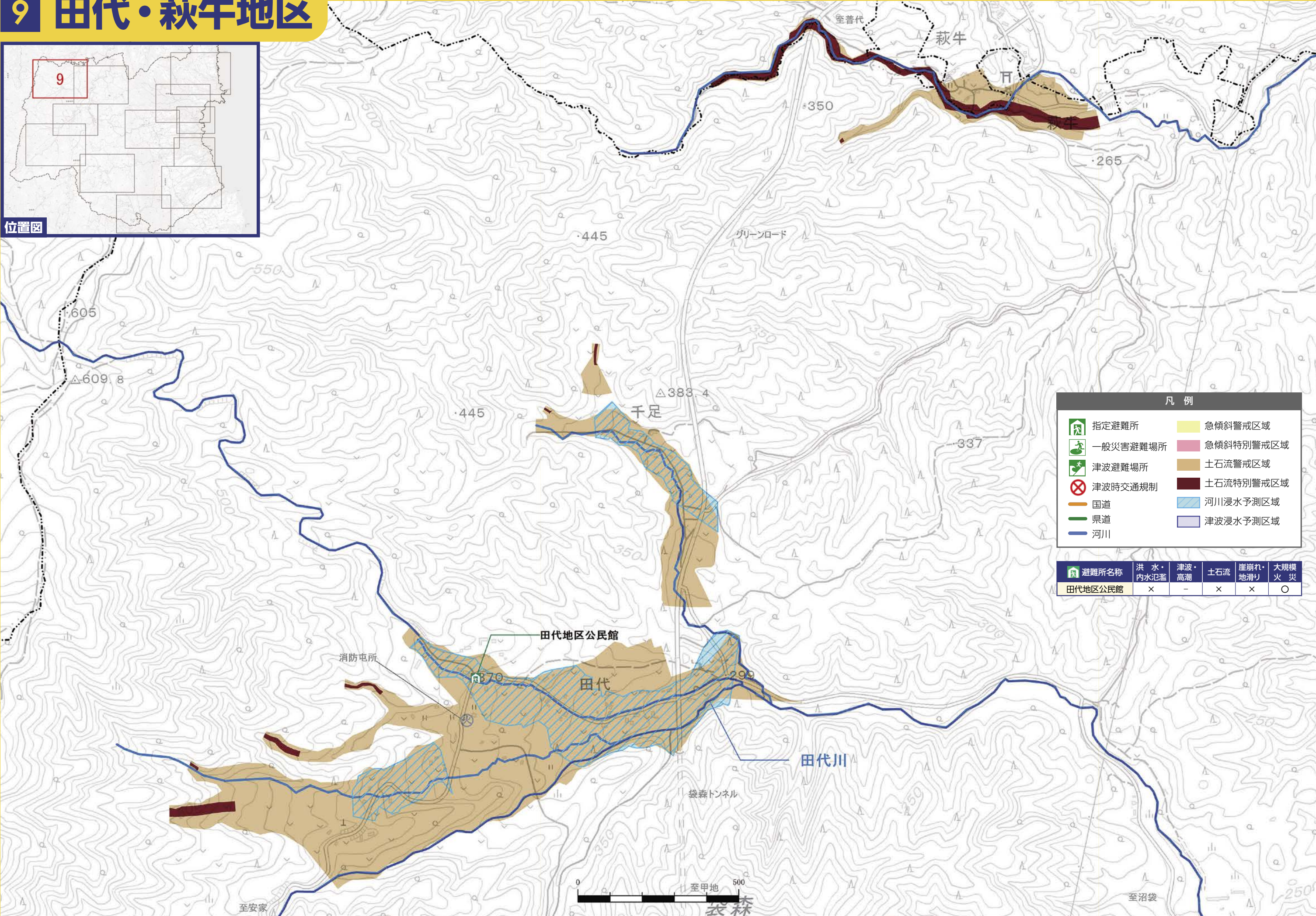
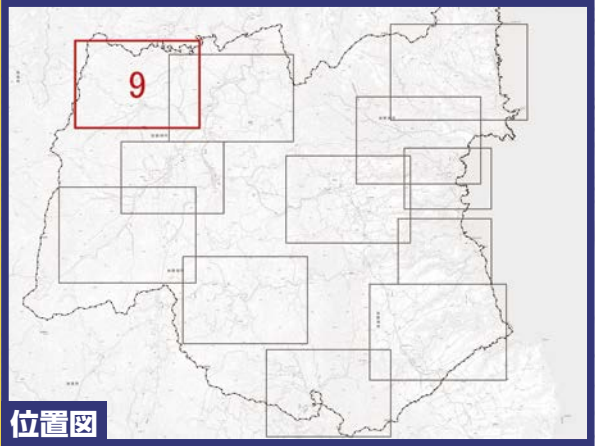
7 七滝地区



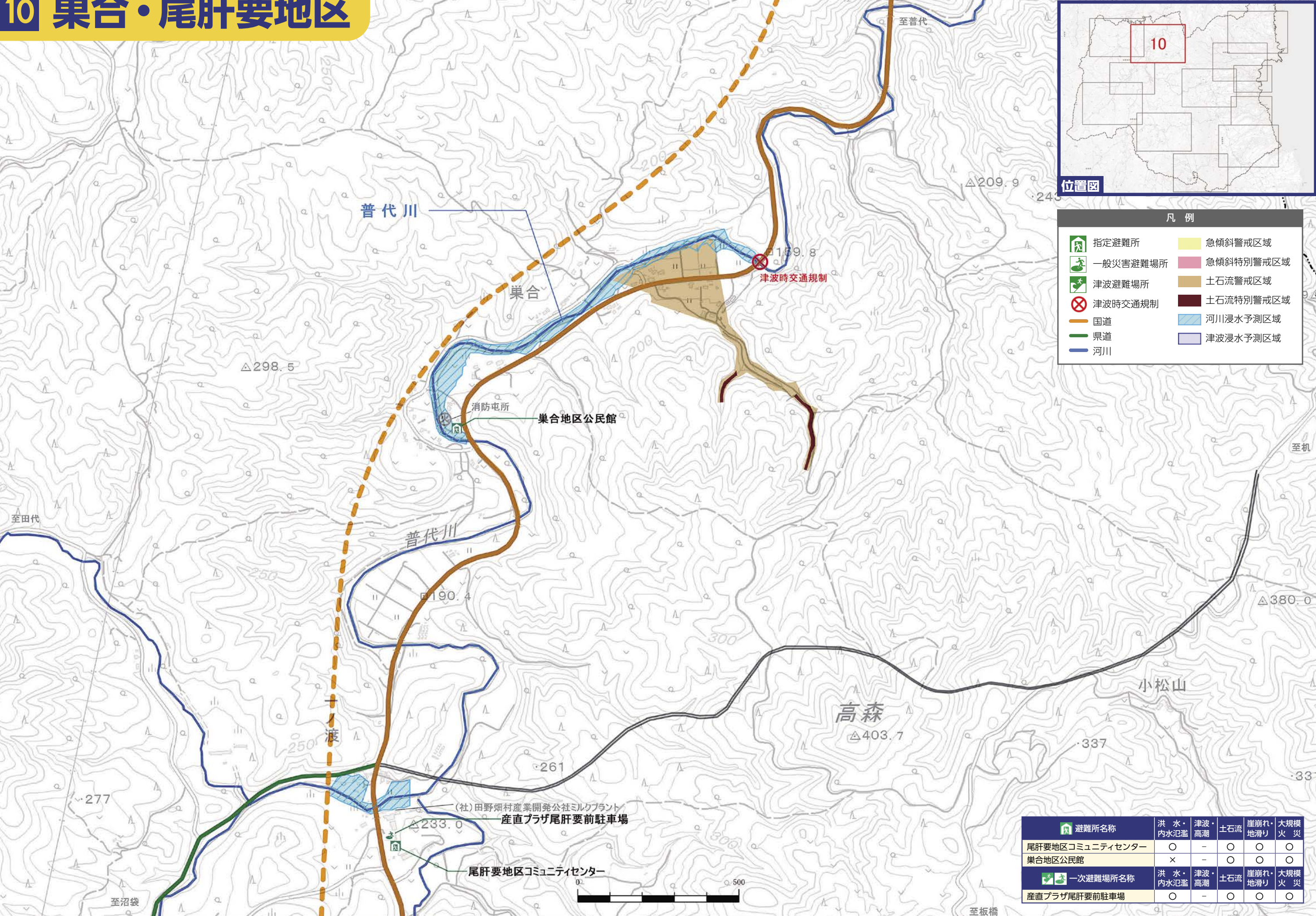
8 猿山地区



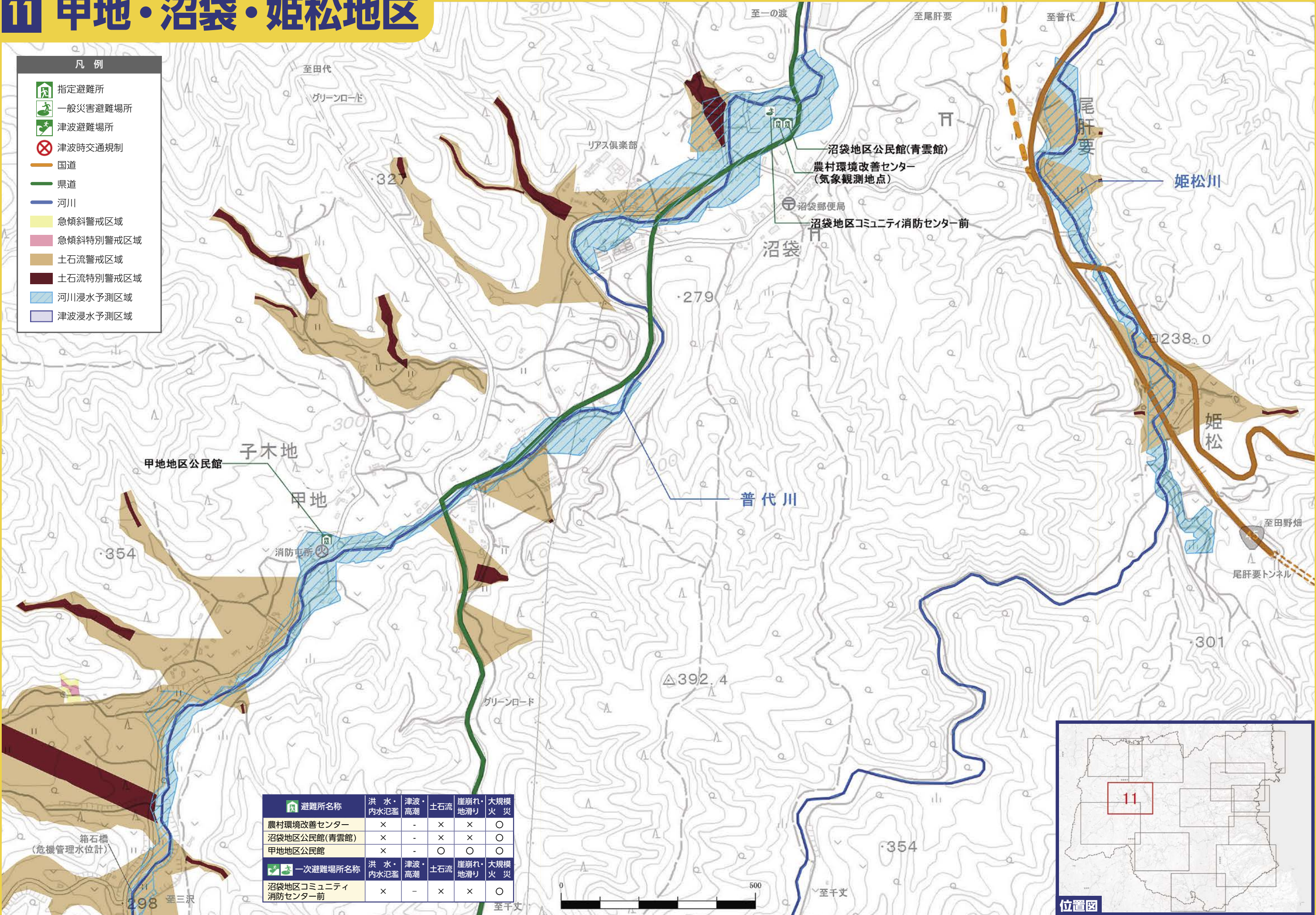
9 田代・萩牛地区



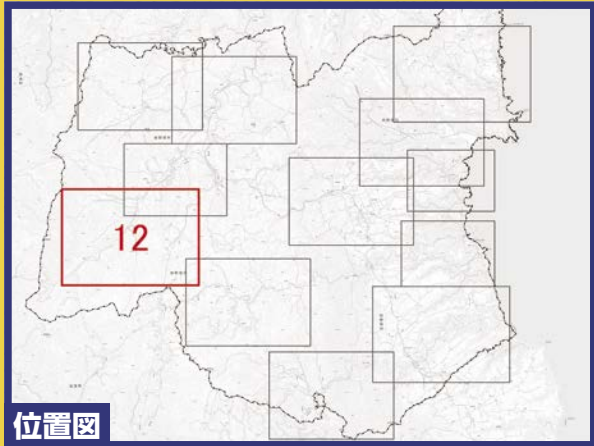
10 巢合・尾肝要地区



11 甲地・沼袋・姫松地区



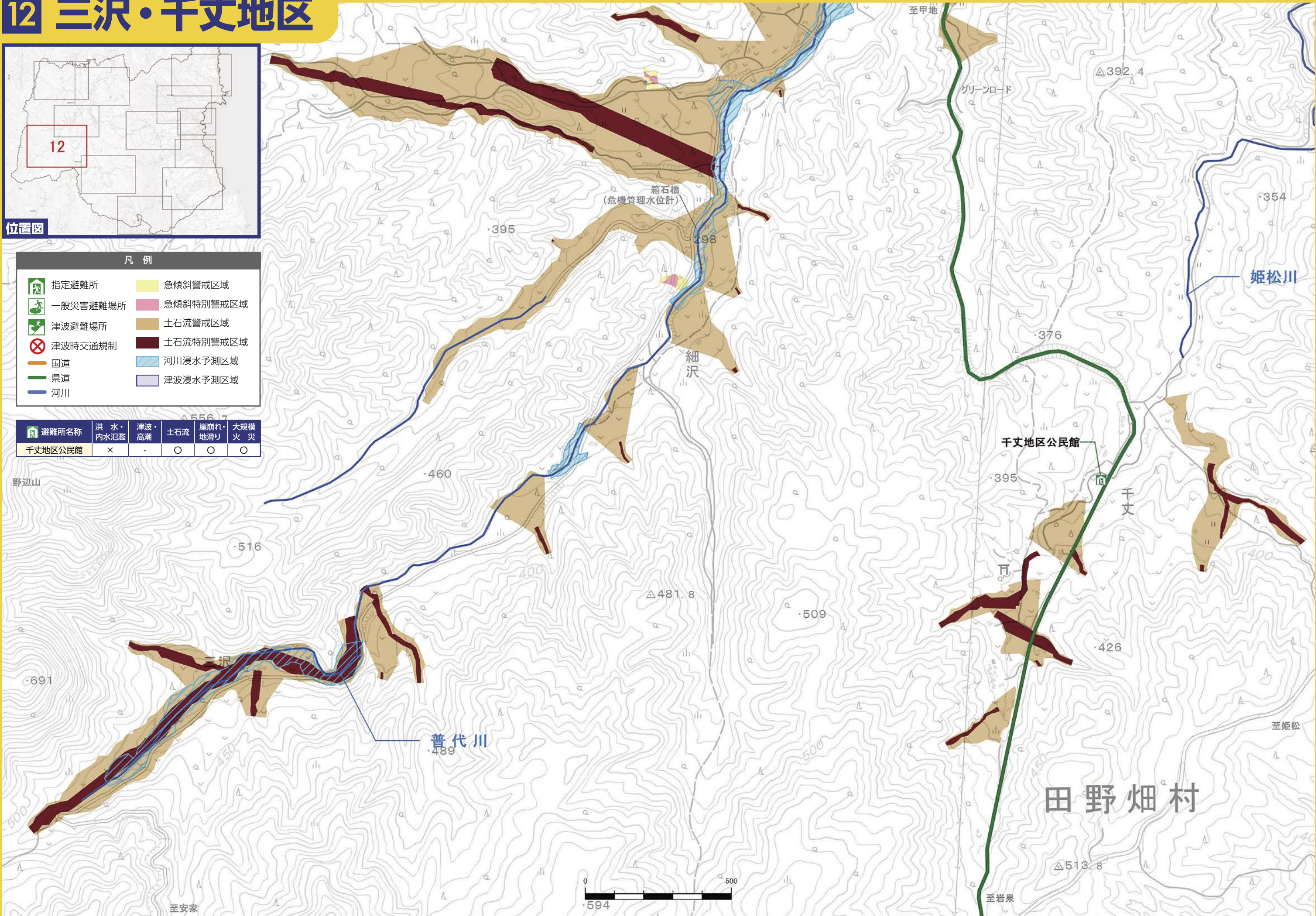
12 三沢・千丈地区



凡 例

	指定避難所		急傾斜警戒区域
	一般災害避難場所		急傾斜特別警戒区域
	津波避難場所		土石流警戒区域
	津波時交通規制		土石流特別警戒区域
	国道		河川浸水予測区域
	県道		津波浸水予測区域
	河川		

避難所名称	洪水・内水氾濫	津波・高潮	土石流	崖崩れ・地滑り	大規模火災
千丈地区公民館	×	-	○	○	○





指定避難所一覧

※避難所の開設は、村の防災情報をご確認下さい。

No	対象地区	避難所名称	住所	避難収容人員	連絡先	管轄消防団	機能	災害種別ごとの指定緊急避難場所					
								内水・洪水・氾濫	高潮・津波	土石流	地滑り・崖崩れ	火災・大規模	
1	全村	アズビィ体育館	田野畑村和野278	400	34-2332	第4分団	広域	○	○	○	○	○	
2	全村	アズビィホール	田野畑村和野278-3	468	34-2226	第4分団	広域	○	○	○	○	○	
3	北山	北山地区総合センター	田野畑村北山236-25	62	33-2051	第1分団2部	一次	○	○	○	○	○	
4	北山	田野畑自然大学校	田野畑村北山278-7	40	33-2866	第1分団2部	二次	○	－	○	○	○	
5	机	机地区開発センター(拓心館)	田野畑村机54	73	33-2955	第1分団2部	一次	○	○	○	○	○	
6	机	中城興産(株)グループホームつくえ	田野畑村机299	30	33-3500	第1分団2部	福祉	○	○	○	○	○	
7	池名	池名地区公民館	田野畑村明戸399-1	20	－	第1分団2部	一次	○	－	○	○	○	
8	明戸	明戸地区公民館	田野畑村明戸692-1	31	33-2953	第1分団1部	一次	×	○	×	×	○	
9	羅賀	羅賀地区コミュニティセンター	田野畑村羅賀192-114	84	－	第1分団1部	一次	×	○	×	×	○	
10	羅賀	拓洋台団地集会所	田野畑村羅賀193-67	56	－	第1分団1部	一次	○	○	○	○	○	
11	羅賀	ホテル羅賀荘(5F以上)	田野畑村羅賀60-1	400	33-2611	第1分団1部	二次	○	○	○	×	○	
12	島越	島越黎明台団地集会所	田野畑村切牛109-53	57	－	第2分団1部	一次	○	○	○	○	○	
13	島越	島越地区コミュニティセンター	田野畑村松前沢1-115	96	－	第2分団1部	一次	×	×	×	×	○	
14	島越	島越地区消防防災センター	田野畑村島越127	20	33-2318	第2分団1部	一次	○	○	○	○	○	
15	浜岩泉	浜岩泉地区公民館	田野畑村浜岩泉224-1	30	－	第2分団2部	一次	○	－	○	○	○	
16	大芦	浜岩泉地区農業会館	田野畑村浜岩泉58	151	32-2820	第2分団2部	一次	×	－	○	○	○	
17	大芦	大芦地区公民館	田野畑村大芦41-1	20	－	第2分団2部	一次	○	－	○	○	○	
18	切牛	切牛地区公民館(望洋館)	田野畑村切牛155-6	67	32-2287	第2分団2部	一次	○	○	○	○	○	

No	対象地区	避難所名称	住所	避難収容人員	連絡先	管轄消防団	機能	災害種別ごとの指定緊急避難場所					
								内水・洪水・氾濫	高潮・津波	土石流	崖崩れ・地滑り	大規模火災	
19	真木沢	真木沢地区公民館	田野畑村真木沢136	30	－	第2分団2部	一次	○	－	○	○	○	
20	田野畑	田野畑地区公民館	田野畑村羅賀194-5	30	33-3104	第4分団	一次	○	－	○	○	○	
21	田野畑	田野畑小学校	田野畑村田野畑136	346	34-2050	第4分団	二次	○	－	○	○	○	
22	田野畑	田野畑中学校	田野畑村松前沢87	400	34-2301	第4分団	二次	○	－	○	○	○	
23	田野畑	特別養護老人ホーム寿生苑	田野畑村田野畑120-18	30	33-3221	第4分団	福祉	○	○	○	○	○	
24	和野	和野地区公民館	田野畑村和野140-5	20	－	第4分団	一次	○	－	○	○	○	
25	西和野	西和野自治会館	田野畑村和野278-5	20	－	第4分団	一次	○	－	○	○	○	
26	菅窪	障がい者福祉作業所ハックの家	田野畑村菅窪20-8	5	34-2303	第4分団	福祉	○	○	○	○	○	
27	板橋	板橋地区公民館	田野畑村七滝282-7	24	－	第4分団	一次	○	－	○	○	○	
28	七滝	七滝地区公民館(創心館)	田野畑村七滝121	24	34-2655	第4分団	一次	×	－	○	○	○	
29	猿山	猿山地区公民館	田野畑村猿山96-1	63	32-2214	第2分団2部	一次	○	－	○	○	○	
30	田代	田代地区公民館	田野畑村田代87-3	29	－	第3分団	一次	×	－	×	×	○	
31	巢合	巢合地区公民館	田野畑村滝ノ沢63-1	29	34-2663	第3分団	一次	×	－	○	○	○	
32	甲地	甲地地区公民館	田野畑村子木地126-6	54	34-2704	第3分団	一次	×	－	○	○	○	
33	沼袋	農村環境改善センター	田野畑村尾肝要121	342	34-2210	第3分団	一次	×	－	×	×	○	
34	沼袋	沼袋地区公民館(青雲館)	田野畑村尾肝要121	20	－	第3分団	一次	×	－	×	×	○	
35	尾肝要	尾肝要地区コミュニティセンター	田野畑村尾肝要39-15	29	34-2873	第3分団	一次	○	－	○	○	○	
36	千丈	千丈地区公民館	田野畑村千丈87-11	29	－	第3分団	一次	×	－	○	○	○	



指定一次避難場所一覧

※指定一次避難場所には標識が設置されています。 安全が確認できてから避難所に移動しましょう。

No	対象地区	一次避難場所名称	住所	避難収容人員	管轄消防団	災害種別ごとの指定緊急避難場所					
						内水・洪水・氾濫	高潮・津波	土石流	崖崩れ・地滑り	大規模火災	
1	北山	村道北山港線入口	田野畑村北山152-39付近村道敷	20	第1分団2部	○	○	○	○	○	
2	机	村道机港線(机坂)	田野畑村机144-4付近村道敷	20	第1分団2部	○	○	○	○	○	
2	机	机地区消防防災センター前	田野畑村机78-4	100	第1分団2部	○	－	○	○	○	
4	明戸	ひらいが海荘前敷地	田野畑村明戸236-9	276	第1分団1部	○	○	×	×	○	
5	明戸	中里宅裏山	田野畑村明戸157-1地内	60	第1分団1部	×	○	×	×	○	
6	明戸	明戸地区公民館前	田野畑村明戸692-1	300	第1分団1部	×	○	×	×	○	
7	羅賀	大宮神社	田野畑村羅賀110地内	171	第1分団1部	○	○	○	○	○	
8	羅賀	大澤宅付近	田野畑村羅賀151地内	240	第1分団1部	○	○	×	×	○	
9	羅賀	中嶋宅付近	田野畑村羅賀206-5地内	125	第1分団1部	○	○	×	×	○	
10	羅賀	記念林	田野畑村羅賀18-4	175	第1分団1部	○	○	○	○	○	
11	羅賀	羅賀地区コミュニティセンター裏山	田野畑村羅賀192-127	75	第1分団1部	○	○	○	○	○	
12	羅賀	羅賀地区消防防災センター前	田野畑村羅賀192-114	200	第1分団1部	○	－	○	○	○	
13	羅賀	田野畑駅前	田野畑村和野38-22	500	第1分団1部	○	×	○	○	○	
14	羅賀	拓洋台団地公園	田野畑村羅賀193-66	1,275	第1分団1部	○	－	○	○	○	
15	平井賀	平井賀高台	田野畑村羅賀14-1,13-31地内	75	第1分団1部	○	○	○	○	○	
16	平井賀	上川原高台(沢カマド橋付近)	田野畑村和野37-5地内	75	第1分団1部	×	○	○	○	○	
17	平井賀	海鳴台高台	田野畑村和野地内村道敷	500	第1分団1部	○	○	○	○	○	
18	平井賀	村道和野平井賀線	田野畑村和野地内村道敷	100	第1分団1部	×	○	×	×	○	
19	和野	村道ハイペ線入口(県道交差点付近)	田野畑村和野215-3付近県道敷	20	第1分団1部	×	○	○	×	○	

No	対象地区	一次避難場所名称	住所	避難収容人員	管轄消防団	災害種別ごとの指定緊急避難場所					
						内水・洪水・氾濫	高潮・津波	土石流	崖崩れ・地滑り	大規模火災	
20	島越	島越地区消防防災センター前	田野畑村島越127	75	第2分団1部	○	○	○	○	○	
21	島越	島越地区消防防災センター北側高台	田野畑村島越72-1、72-2	100	第2分団1部	○	○	○	○	○	
22	島越	金毘羅神社前	田野畑村島越46-1地内	200	第2分団1部	○	○	×	×	○	
23	島越	村道島の沢浜岩泉線入口	田野畑村島越291-11付近県道敷	20	第2分団1部	○	○	○	○	○	
24	島越	白池県道脇	田野畑村切牛191-47付近県道敷	20	第2分団1部	×	○	○	○	○	
25	島越	黎明台団地公園	田野畑村切牛109-67	1,001	第2分団1部	○	－	○	○	○	
26	松前沢	島越駅前高台	田野畑村松前沢6-1地内	100	第2分団1部	×	○	×	×	○	
27	松前沢	旧島越小学校跡地	田野畑村島越209-12地内	100	第2分団1部	×	○	×	×	○	
28	松前沢	立神神社前	田野畑村松前沢18地内	50	第2分団1部	○	○	×	×	○	
29	松前沢	松前沢団地高台	田野畑村松前沢34付近村道敷	20	第2分団1部	×	○	○	○	○	
30	浜岩泉	浜岩泉地区消防防災センター前	田野畑村大芦42-1	100	第2分団2部	○	－	○	○	○	
31	真木沢	村道真木沢港線	田野畑村真木沢60付近村道敷	20	第2分団2部	×	○	○	○	○	
32	田野畑	田野畑地区消防防災センター前	田野畑村菅窪205-4	100	第4分団	○	－	○	○	○	
33	田野畑	田野畑村中央防災センター前	田野畑村菅窪43-5	500	第4分団	○	－	○	○	○	
34	西和野	田野畑団地公園	田野畑村和野532-22	833	第4分団	○	－	○	○	○	
35	菅窪	思惟大橋コミュニティ公園	田野畑村菅窪223-85	4,850 (駐車120台)	第4分団	○	－	○	○	○	
36	沼袋	沼袋地区コミュニティ消防センター前	田野畑村尾肝要121	100	第3分団	×	－	×	×	○	
37	尾肝要	産直プラザ尾肝要前駐車場	田野畑村尾肝要39-15	2,852 (駐車60台)	第3分団	○	－	○	○	○	